

ウオダス

漁海況速報

No. 1555



発行日 平成 19 年 5 月 16 日

http://www.applenet.jp/~aosui/

発行 青森県水産総合研究センター

TEL 0173-72-2171 FAX 0173-72-2778

住所 〒038-2761 青森県西津軽郡鰯ヶ沢町大字舞戸町字鳴戸 384-37

5月のウオダス発行日

日	月	火	水	木	金	土
		①	2	3	4	5
6	⑦	8	9	10	⑪	12
13	14	15	⑬	17	18	19
20	⑳	22	23	24	25	26
27	㉑	29	30	31		

- 酒田沖のスルメイカ CPUE は 72.1 尾、モードは 17.0cm
- マダラ 1 歳魚 672 尾入網、青鵬丸 1 回 30 分曳き（日本海高山沖）

三 厩 (5月11~15日)	
ヤリイカ 定置網	6隻 21kg
ウスメバル 一本釣	14隻 319kg
アブラツノザメ 延縄	13隻 13,000kg

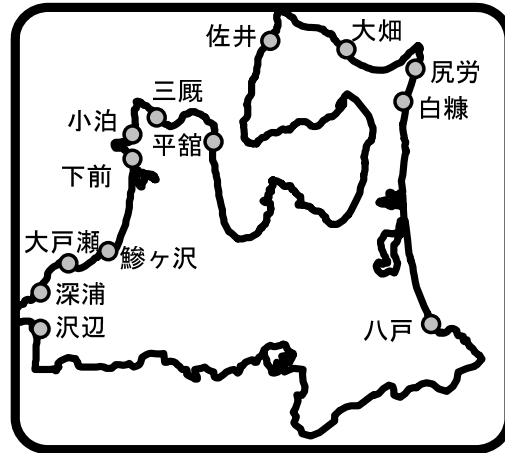
下 前 (5月6~10日)	
ヤリイカ 棒受網	9隻 301kg
(313kg) 定置網	1隻 12kg
マダライ 一本釣	4隻 48kg
ウスメバル 一本釣	19隻 358kg

鰯ヶ沢 (5月11~15日)	
スルメイカ 底曳網	2隻 1,775kg
サクラマス 底建網	8隻 200kg
マダライ 底建網	34隻 1,030kg
(1,106kg) 一本釣	4隻 64kg
底曳網	2隻 13kg
マダラ 底建網	3隻 14kg
ウスメバル 底建網	1隻 0kg
(1kg) 一本釣	1隻 0kg
底曳網	1隻 0kg
アブラツノザメ 底曳網	1隻 1kg
ブリ 底曳網	3隻 13kg

深 浦 (5月11~15日)	
スルメイカ 底曳網	3隻 115kg
(215kg) 定置網	4隻 100kg
サクラマス 底建網	1隻 11kg
ブリ 定置網	14隻 774kg

沢 辺 (5月11~15日)	
ヤリイカ 定置網	3隻 21kg
(37kg) 底建網	9隻 16kg
サクラマス 定置網	2隻 47kg
マダライ 定置網	2隻 7kg
(2,157kg) 底建網	15隻 2,150kg
ウスメバル 刺網	3隻 2kg
ブリ 定置網	1隻 11kg
イナダ 定置網	1隻 25kg
マダラ 底建網	2隻 11kg

平 館 (5月11~15日)	
ヤリイカ	140kg
スルメイカ	91kg
マイワシ	105kg
マアジ	117kg
タイ	253kg
サクラマス	23kg



大 戸 瀬 (5月11~15日)	
ヤリイカ 定置網	12隻 3kg
(12kg) 底建網	22隻 9kg
スルメイカ 底建網	2隻 123kg
サクラマス 定置網	34隻 236kg
(318kg) 底建網	23隻 82kg
マダラ 底建網	1隻 4kg
ブリ 定置網	24隻 1,114kg
(1,144kg) 底建網	8隻 30kg
サバ 底建網	1隻 10.0kg
マダライ 定置網	49隻 1,947kg
(4,551kg) 底建網	93隻 2,571kg
刺網	2隻 26kg
一本釣	1隻 7kg
ウスメバル 定置網	3隻 1kg
(16kg) 底建網	28隻 15kg

大 畑 (5月6~10日)	
ヤリイカ 定置網	15隻 1,451kg
(1,509kg) 底建網	10隻 58kg
サクラマス 定置網	15隻 390kg
スルメイカ 定置網	8隻 823kg
ブリ 定置網	9隻 57kg
ウスメバル 底建網	9隻 4kg
(490kg) 一本釣	4隻 83kg
刺網	3隻 379kg
籠	2隻 25kg
マダラ 定置網	1隻 9kg
マサバ 定置網	1隻 0.6kg
マダライ 定置網	2隻 0.6kg
(18kg) 刺網	1隻 11kg
底建網	1隻 6kg

(5月11~15日)	
ヤリイカ 定置網	12隻 631kg
(704kg) 底建網	11隻 73kg
サクラマス 定置網	13隻 373kg
(375kg) 底建網	1隻 2kg
スルメイカ 定置網	11隻 1,970kg
(2,005kg) 底建網	2隻 35kg
ブリ 定置網	11隻 918kg
(919kg) 底建網	1隻 1kg
ウスメバル 底建網	10隻 11kg
(446kg) 一本釣	12隻 324kg
刺網	1隻 92kg
籠	1隻 19kg
マイワシ 定置網	2隻 16kg
マサバ 定置網	1隻 0.4kg
マダライ 定置網	1隻 5kg
(19kg) 底建網	3隻 14kg

八 戸 (5月11~15日)	
サケ 他 定置網	4隻 2,897kg

佐 井 (5月1~15日)	
(取りまとめ中)	

尻 労 (5月11~15日)	
ヤリイカ 定置網	11隻 1,173kg
(1,235kg) 底建網	3隻 62kg
スルメイカ 定置網	6隻 3,020kg
ウスメバル 底建網	17隻 1,834kg
マダラ 定置網	6隻 657kg
メジ 定置網	5隻 798kg
サクラマス 定置網	12隻 254kg

小 泊 (5月11~15日)	
(取りまとめ中)	

白 糠 (5月11~15日)	
(取りまとめ中)	

主要魚種の動き

○サクラマス (全漁法・5月11~15日)	
(日本海)	今回 前回比 漁期累計(12月~) 昨年同期累計比
鰯ヶ沢	200kg 45% 2,115kg 124%
大戸瀬	318kg 85% 22,576kg 110%
深浦 (陸奥湾)	11kg 15% 15,594kg 226%
平館 (津軽海峡)	23kg 100% 3,286kg 420%
大畑	375kg 96% 16,808kg 51%

○ウスメバル (全漁法・5月11~15日)	
(日本海)	今回 前回比 漁期累計(4月~) 昨年同期累計比
下前 (津軽海峡)	358kg 298% 954kg 332%
三厩 (太平洋)	319kg 78% 1,962kg 1027%
尻労	1,834kg 121% 9,161kg 5006%

○タイ (全漁法・5月11~15日)	
(日本海)	今回 前回比 漁期累計(4月~) 昨年同期累計比
鰯ヶ沢	1,106kg 79% 3,054kg 479%
大戸瀬	4,551kg 70% 12,275kg 2171%
沢辺	2,157kg 167% 3,590kg 1425%

救命胴衣の着用を徹底!

沿岸各地の水温

日本海 13 ~ 14 台
陸奥湾 9 ~ 11 台

今回は鰯ヶ沢を除く各地で昇温し、平均前回差は+0.5度となりました。

昨年と比べると、日本海側で+1.7度、津軽海峡側で1.3度、太平洋側で+1.0度、陸奥湾内で+1.6度となっており、平均昨年差は+1.4度です。

平年と比べると、日本海側、太平洋側でやや高め、津軽海峡、陸奥湾内で平年並みとなっており、平均昨年差は+0.6度となりました。

(5月11~15日)

津軽海峡 11 台
太平洋 11 台

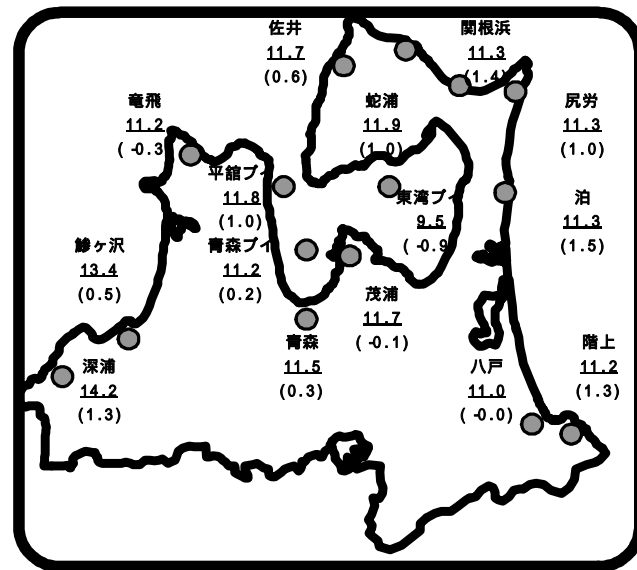


図 定地水温 (5月11~15日) 平均値 (平年差) プイ 1 m

	水温	平年差	昨年差	前回差
深浦	14.2	+1.3	+2.8	+0.9
鰯ヶ沢	13.4	+0.5	+0.5	-0.2
竜飛	11.2	-0.3	+0.6	+0.0
佐井	11.7	+0.6	+1.5	+0.7
青森	11.5	+0.3	+1.9	+1.0
蛇浦	11.9	+1.0	+1.4	+0.5
関根浜	11.3	+1.4	+1.8	+0.3
尻労	11.3	+1.0	+1.5	+0.1
泊	11.3	+1.5	+1.4	+0.4
八戸	11.0	-0.0	-0.8	+0.7
階上	11.2	+1.3	+1.9	+0.6
茂浦	11.7	-0.1	+1.1	+1.1
平館プイ	11.8	+1.0	+2.4	+0.7
青森プイ	11.2	+0.2	+1.7	+0.9
東湾プイ	9.5	-0.9	+0.9	+0.6
平均	11.6	+0.6	+1.4	+0.5

太平洋の海況 (5月10~13日)

概況; 沿岸水温は10~11台

太平洋沿岸域の表面水温 10~11台で前回と比べ変わっていません。前年同期と比較すると、2度ほど高い水温になっています。

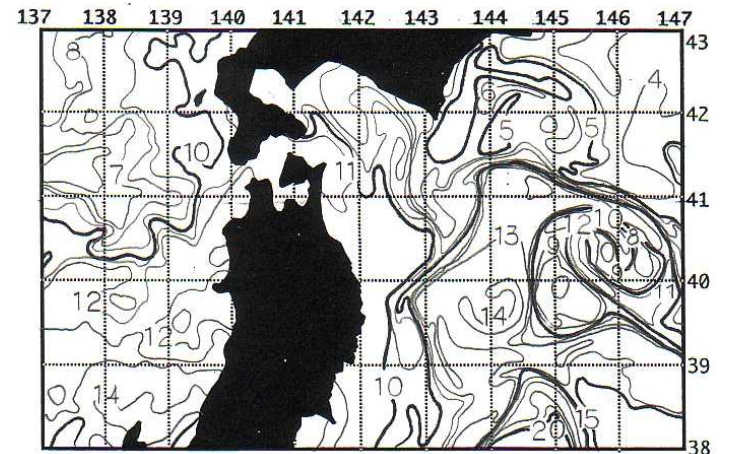
津軽暖流の尻屋崎東方への張り出し 9等温線でみると東経142度10分付近までで、張り出しは前回より若干強くなっています。

親潮系冷水の南下 6等温線でみると北緯40度80分付近までで、張り出しは前回より弱まっています。

日本海の海況 (5月10~13日)

概況; 沿岸水温は10~12台

日本海沿岸域の表面水温 10~12台で、前回と比べ変わっていません。前年同期と比較すると1度ほど高い水温になっています。



資料:(社)漁業情報サービスセンター 北部太平洋海況情報 第12号 5月14日

試験船情報

試験船開運丸は現在、日本海においてスルメイカ分布調査を行っています。16日までの結果は右の表のとおりです。試験船青鵬丸は今週、日本海において重要魚類資源モニタリング調査を行っています。

開運丸 スルメイカ漁場形成予測手法開発調査結果(日本海・スルメイカ)

操業月日	操業位置	漁獲尾数(*)	魚体(cm)**	表面水温()
5月11日	38-39、138-42(佐渡北方)	0(0.0)	-	13.1
5月11日	38-55、138-47(酒田沖)	29(0.3)	15~22(19)	13.5
5月12日	38-54、138-46(酒田沖)	144(4.4)	14~21(16)	14.0
5月12日	38-58、138-36(酒田沖)	6817(72.1)	13~21(17)	13.4
5月13日	38-56、138-44(酒田沖)	880(10.4)	15~21(18)	13.0
5月14日	39-00、137-26(酒田沖)	9(0.3)	15~19(16)	14.9
5月14日	39-00、136-36(酒田沖)	915(18.2)	11~19(16)	12.4
5月15日	37-59、136-06(金沢沖)	17(0.5)	15~22(16)	15.9
5月16日	38-03、136-46(輪島沖)	162(2.5)	15~22(19)	14.7

* 釣り機1台1時間あたりの漁獲尾数 ** 主となる大きさ

尻労(太平洋側)の定地水温について

尻労の定地観測は東通村にある尻労漁協の漁港内で1986年(昭和61年)4月から観測を行っています。観測時間は毎日午前9時ごろに測温しています。

これまでの最高水温は1999年9月5日の23.2で、最低水温は1989年3月7日から9日の5.0です。日平均水温では最高が9月4日の20.7、最低は3月6日の7.0、月平均では最高が9月の20.1、最低が3月の7.3となっています。

重要魚類資源モニタリング調査について

(試験船青鵬丸のオッタートロール)

昨年末から今年明けに期待されていた冬季マダラ漁は全くの不漁で推移し、鰯ヶ沢の底曳船はあまりの前沖の不漁のため珍しくも深浦前沖で操業するほどでした。マダラは地球温暖化で本県の漁獲の減少が懸念されている代表的な魚種であるだけに、なおさら心配が募っていました。

今年度から再スタートしたモニタリング調査において、日本海北部海域の調査定点の一つ高山沖水深200mで、5月16日に1回30分の曳網によってマダラ672尾(全長14.2~22.9cm)が入網しました。ポンタラ(マダラ一年魚)がこれほど一度に調査網に入網したことは近年では大変珍しいことです。親魚が捕れずにシーズンを不漁で終了していただいただけに、再来年以降3才魚として産卵サイズに達した時の漁獲に期待が持たれる現象でした。